

県内の死亡労働災害の現状

8～10月で5人が死亡。平成28年の死亡者が合計12人に

- ・平成28年11月1日付けで緊急警報発令
- ・関係機関に平成28年11月2日付けで職場の安全総点検を要請

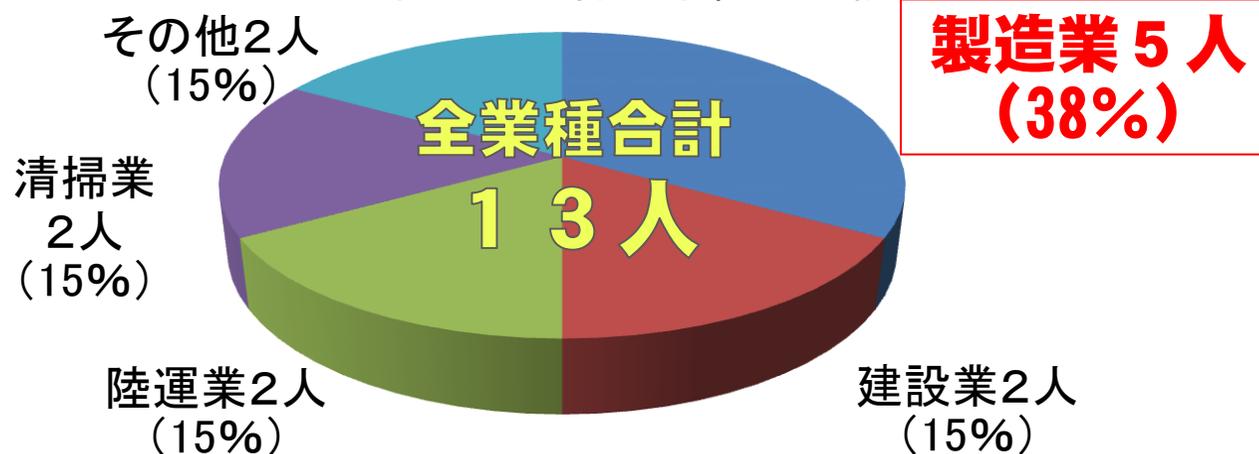
【点検事項】

- ①危険性の高い作業の確認・見直し
- ②安全衛生管理体制の確立
- ③就業形態の多様化などに対応した安全教育の実施

11月にも製造業で1人死亡(※11/21時点)

※県内の製造業で1年間の死亡者が5人以上となるのは、平成5年以来23年ぶり

平成28年の死亡者の業種別内訳



参考：奈良県内の労働災害発生状況

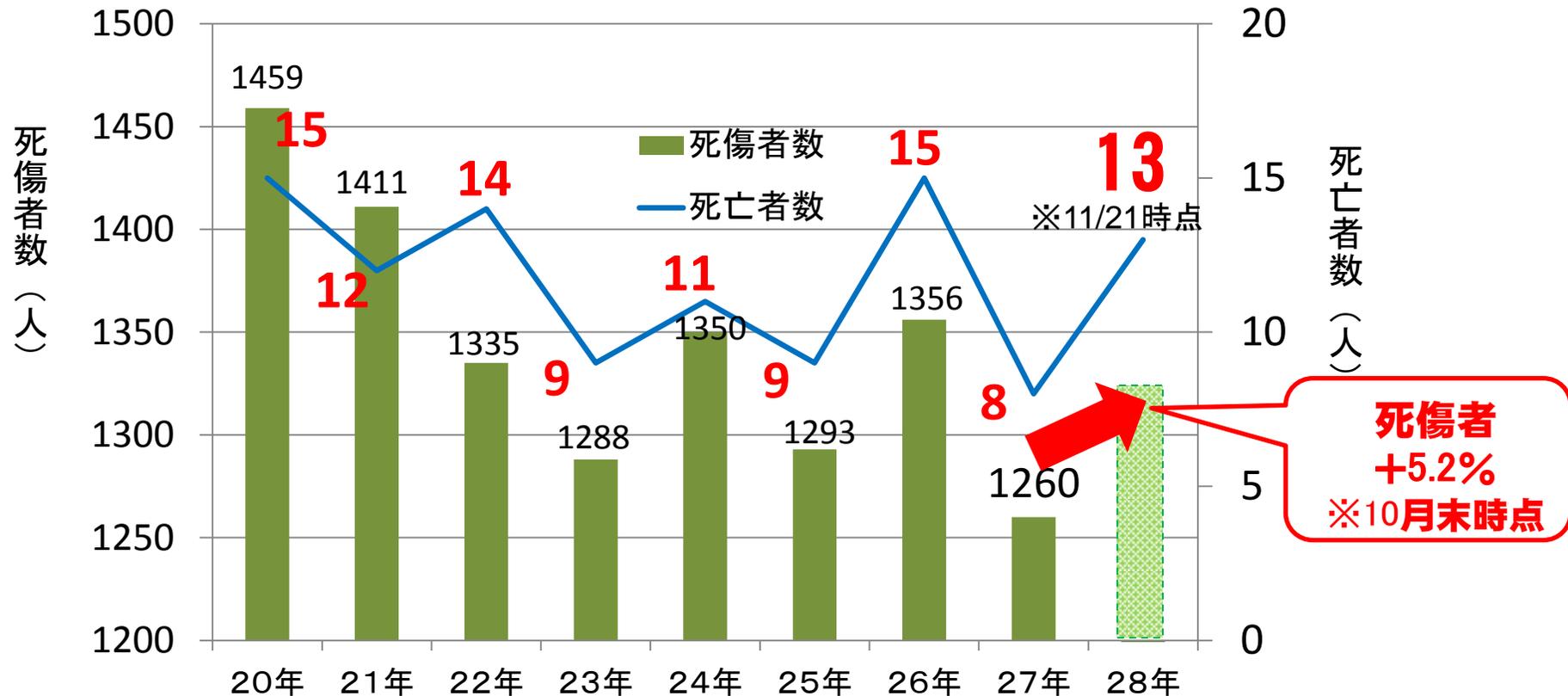
〔平成27年(1～12月)〕

・労働災害は対前年比-7.1%。過去最少※

〔平成28年(1～10月速報値)〕

※休業4日以上の件数として

・死傷者、死亡者ともに、対前年比で増加



※平成28年の死亡者数は11月21日時点、死傷者数は平成28年10月末時点の増加率を平成27年に乗じたもの